

## 臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部看護学科では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研究課題名：模擬患者を活用したシミュレーション教育によるシームレスな医療安全教育アプローチ

### 1. 研究の概要

医療の質および安全確保は、最前線で働く個々の職員に委ねられている。即ち、事故の未然防止には、全職員が高い医療安全マインド（医療現場の安全を最優先し、安全が護れるよう安全確保しようとする意識）を持つことが必要である。医学生は、実習中に危機的状況に遭遇する機会が少ない。また、医学生がチームの一員として診療に加わる機会が増えたが、医学生が臨床で恣意的にヒヤリ・ハットに気づく教育は困難である。医療組織の社会的責任が求められている今、医療安全は、最も重要な修得項目である。しかし、“なぜルールがあるのか”、“なぜルールを守らねばならないのか”という態度教育が遅れている。

そこで、医学生や医師の教育・診療に携わる「看護学科」「医療安全管理部」「医療人育成支援センター」が連携して「学習プログラム」を開発・試行し、評価する。具体的には、(1)医師の過去10年間のヒヤリ・ハット事例を抽出して、「医師版ヒヤリ・ハットの認識調査」(以下、質問紙)を作成、(2)同一対象者に卒前・卒後質問紙調査を実施、(3)実事例を用い模擬患者を活用した「シミュレーション教育」を開発、(4)コンピテンシーを備えた実践的能力を学ぶ卒前学習プログラムを試行、(5)卒前学習プログラムを「臨床経験を積みながら学び直す」卒後教育と連動させてシームレスな学習モデルに発展させる。

なお、コンピテンシーとは、医師に必要とされる知識・技術・態度（価値観）、および職務を全うするための職務遂行能力と行動特性を示す。

本研究は、宮崎大学医学部看護学科基礎看護学講座を主たる研究機関として実施する多施設共同研究であり、以下の研究体制で実施する。

#### 【実施責任者】

甲斐 由紀子 宮崎大学医学部看護学科基礎看護学講座・教授

#### 【主任研究者】

甲斐 由紀子 宮崎大学医学部看護学科基礎看護学講座・教授

#### 【分担研究者】

綾部 貴典 宮崎大学医学部外科学講座呼吸器・乳腺外科学分野

船元 太郎 宮崎大学医学部医療人育成支援センター

竹山 ゆみ子 宮崎大学医学部看護学科成人・老年看護学講座

#### 【共同研究機関】

山本 恵美子 愛知医科大学看護学部基礎看護学講座・准教授

#### 【プロジェクト全体の総括責任者】

甲斐 由紀子 宮崎大学医学部看護学科基礎看護学講座・教授

## 2. 目的

本研究は、医学生が医療における最優先課題である安全に配慮した診療ができる医師として育つために、医師予備軍である医学生が医療安全マインドを育む契機となる「コンピテンシーを備えた卒前・卒後のシームレスな医療安全教育の開発」を目的とした。

なお、この研究は、研究成果により将来の医学教育の進歩に貢献することを目的とする学術研究活動として実施されます。

## 3. 研究実施予定期間

この研究は、倫理委員会承認後から令和4年3月まで行われます。

## 4. 対象者

宮崎大学医学部附属病院医療安全管理部に報告された、過去10年間（平成21年4月～平成31年3月）の医師のインシデントレポートのうち、ヒヤリ・ハット事例を対象とする。

## 5. 方法

対象となるインシデントレポートから医師のヒヤリ・ハット事例を抽出し、これらの情報をもとに「医師版ヒヤリ・ハット認識調査」（以下、質問紙）を作成する。

作成した質問紙を用いて、卒前の「医学部医学科6年生」に調査を実施する。その後、卒後の「医師免許取得後、宮崎大学医学部附属病院で初期研修中の1年目研修医」（前年度に質問紙調査を経験した同一対象者）に同一の調査を実施する。

卒前・卒後の調査結果を比較し現状と課題を集約して、実事例を加工し模擬患者を活用した「シミュレーション教育」を教材化し、修学中の「宮崎大学医学部医学科5年生」に試行し評価する。

## 6. 費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

## 7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合も同様です。

## 8. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に同定できないように、数字や記号などに置き換え、「匿名化された試料・情報（どの研究対象者の試料・情報であるかが直ちに判別できないよう、加工又は管理されたものに限る）」として使用いたします。

## 9. 研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、研究の独創性確保に支障のない範囲で情報開示を行います。

## 10. 研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、実施責任者の研究費（文部科学省科学研究費 基盤研究(C)（一般）、課題名：模擬患者を活用したシミュレーション教育によるシームレスな医療安全教育アプローチ）資金で実施します。

なお、本研究の実施責任者と分担研究者は本研究に関わる企業および団体等からの経済的な利益の提供は受けていないため、利益相反はありません。

### 11. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

### 12. 参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない（自分のデータを使ってほしくない）方は下記連絡先へ遠慮無く申し出て下さい。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もあります。

### 13. 疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願い致します。

宮崎大学医学部看護学科

職名：教授

氏名：甲斐 由紀子

電話：0985-85-9814

FAX：0985-85-9814